

たんぽぽ うしん

第14号

[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会/アクティビティ・サポートセンター協力会 牧野 秋夫
〒002-8055 札幌市北区篠路町福移147-3 TEL:011-792-3969/FAX:011-792-2887
HP <http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp> E-mail:info-honbu@sapporo-kyoudoufukusikai.jp
[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 [発行] 2012年11月10日発行(毎月10日発行) [定価] 20円

「ふれあいセンター A・yell(ア・エール)」開設にあたって

ふれあいセンターA・yell 施設長 阿部 義一

社会福祉法人 札幌協働福祉会の22番目の事業所、就労継続支援B型、定員20名からスタートいたします。

拓北、あいの里には、1995年に障がい者通所授産施設「あいのさと アクティビティセンター」が設立されました。あれから17年がたち、今では100名を超える職員・利用者がこの地域で生活しています。最初は地域との「ふれあい」から始まり、「人と人との会話がやさしさ響きあう街」に根を張ることができたと思います。

「ふれあいセンター A・yell(ア・エール)」は就労継続支援B型の福祉的就労の場として、また、食を通して人と人とのふれあいの場として開設され、地域の皆様と共に歩んでいきたいと思っています。

調理室は以前の約2倍のスペースがありコンベクションオープン等の調理機能も充実し様々なニーズに対応することが可能になりました。特に、2階の多目的ホールは最大70名様までの会議・研修等のご利用が可能です。また、ご宴会等の会食も行えます。今後、準備ができ次第1階レストランMonamour(モナムール)をオープンし、来年にはパン作りも行っていきたいと考えています。

現在、他事業所の6名のユーザーさんが体験実習されています。食に関しては食中毒に最も注意しなければなりません。皆さん衛生管理を意識して手洗いはもちろん、マスク・帽子・衛生的な白衣を着用し作業されています。

A・エールの名前は地域支援室の藤田幸枝さんの命名です。皆さんとまた、あえる日を楽しみに職員一同頑張っていきたいと思っています。



ふれあいセンター A・yell(ア・エール)
〒002-8074 札幌市北区あいの里4条5丁目9-3
TEL 011-214-1116 FAX 011-214-1117

行事予定

《拓北・あいの里地域の行事予定》

- 12月15日(土)11:00～ 篠路子ども歌舞伎 演目「勸進帳」
- 12月26日(水)13:30～ 冬休み子ども映画会
- 1月7日(月)18:00～
平成25年 拓北・あいの里地区新年交礼会
- 1月9日(水)10:00～12:00 新春書初め大会
場所:いずれも拓北・あいの里地区センター

《札幌協働福祉会の行事予定》

- 12月1日(土)・2日(日) ジェントルティーチング研修会
- 12月8日(土)12:30～ 合同忘年会 場所:地区センター
- 12月22日(土)10:00～ ふれあい交流会 場所:地区センター
- 12月22日(土)～23日(日) 釣り旅行(岩内)



厨房での体験実習の様子



レストラン Monamour (モナムール)

11/16(金)

ふれあいセンター A・yell(ア・エール) 開所お披露目会

11月16日(金)午後17時、あいの里4条5丁目に完成した札幌協働福祉会の新事業所“ふれあいセンターA・yell(ア・エール)”のお披露目会が、連合町内会等地域の皆さん、そして工事関係の皆さんをお招きし開かれました。

会冒頭のあいさつで、協働福祉会の森理事長がふれあいセンターについて「地域の皆さんで有効にご利用ください」と述べました。

続いて来賓あいさつで連合町内会の松井会長も「施設の使用料が無料と聞いています。仲良くみんなで利用していきたい」と述べました。

連合町内会相談役の山田さんの祝杯でお披露目会の宴が始まりました。



表彰を受けられた
日本都市設計(株)
代表取締役社長の武部様



拓北・あいの里連合町内会
松井会長の来賓挨拶



表彰を受けられた(株)石塚工務店
取締役社長の竹内様

『おもいっきり夏休み in 北海道 2012』を終えて

報告

社会福祉法人 札幌協働福祉会 自然体験学校 教頭 富塚 廣

冷水峠に立つ「山の家きょうどう」は今やすっかり黄褐色に色づくカラマツ林に囲まれ、あの夏休みの喧噪が嘘のように静かに佇んでいます。

「海に何回も行って楽しかった」「プラム狩りやサクランボ狩りがとてもおもしろかった」「部活があって行くかどうか迷ったけど、友達に会いたかったので北海道に来ました」「ケンカもしたし、めいわくもかけた。でも、そのたびにおたがいの心をわかりあえたと思っています」・・・。

子どもたちの感想文から息吹が伝わって来ます。

事故から1年半経つのに、依然高い放射線量。被曝を減らす、汚染されていない土地への一時避難が子どもたちに必要であることは、チェルノブイリの経験から明らかです。そして、このことがこの事業の原点であることを忘れるわけにはいきません。

子どもたちの保養は、最低でも年間50日以上は必要との知見があり、今年の夏休み保養期間は35日間に延ばしました。さらに冬休みと春休みにも子どもたちの受入れを実施することにしました。

2年目の自然体験学校の特徴です。

今年は「学習の時間」を設け、地元の小中学校の先生が二人ずつ交代で来てくださり、宿題や自由研究の指導をしてくれました。

また、仁木小学校の子どもたちとのドッジボールの交流試合、銀山中学校の管楽アンサンブルとの合同練習、合同演奏会と地元の子どもの交流が実現しました。

週末の拓北・あいの里でホームステイや地域のお祭りへの参加など、今年も地域ぐるみの支援をいただくことができました。

自然体験学校の閉校式は、子どもたちが自ら企画し、実行しました。

最後に一人の中学生が残した言葉。「北海道で過ごす一日一日が自分にとっては生きる力になりました。スタッフの皆さんには親代わりとして自分を支えていただきました」。そして、「山の家ではいつも助けてくれる心から信頼できる友達がたくさんいます」。

大人の力を借りずに、子どもたちは、いつの間にか、山の家に素敵な自分たちの世界を築いてい

たんだなと感心させられました。

冬休みが近づいています。10月末から、職員のみなさんが大掃除や片付け・冬への備えと3回にわたり、泊まり込みで受入れ準備のために山の家に入りました。子どもたちは12月24日に到着し、1月4日またフェリーで福島に戻ります。その間、餅つきや凧揚げ、かんじきづくりやスキー等冬の北海道をおもいきり楽しんでもらいます。今度は、子どもたちが冬の北海道にどんな世界をつくってくれるのか、大いに楽しみです。

8/9(木) ~ 8/24(金) 活動の様子(その②)



8/11 あいの里ふるさと商興まつりに参加



8/23 拓北・あいの里連合町内会松井会長(右から二人目)よりお土産を受取る子どもたち



8/9 3回目の海水浴



8/14 山田校長による紙芝居



8/16 小樽見学



8/19 札幌市青少年科学館を見学



8/19 北海道新聞社様よりご招待の夕食会



8/21 仁木町「さくらんぼ山」でプラム狩り体験



8/23 自然体験学校閉校式



8/23 拓北・あいの里地区センターにて送別会



8/24 家族の待つ福島県に向け出発

2012年
9月～10月

イベント報告コーナー



9/16(日)
～17(月)



ニセコ パークゴルフと ハイキングの旅

9月16日、17日の日程で、後志管内の仁木、ニセコ町を巡り秋の味覚とパークゴルフ、そしてハイキングと楽しさ満載の旅行会が開催されました。

今回は「敬老の日」を含む3連休中の行事でしたが、法人の利用者さんと御家族、地域からの皆さん、そして法人スタッフを含めると参加者総勢が58名の賑やかな旅行会となりました。



フルーツパーク仁木にて



ニセコらしい村で
パークゴルフを楽しむ



カンパニー

10/24(水)
～17(金)

お座敷列車で行く 阿寒湖温泉の旅



10月24日～26日の日程で阿寒国立公園内の摩周湖、硫黄山、屈斜路湖を回る旅行会が行われました。札幌～釧路間の往復はお座敷列車、車中では思う存分に「カラオケ・タイム」。秋色の景色の中、皆さんの歌声が響きました。



砂湯にて記念写真



阿寒湖で遊覧船に乗船



硫黄山にて



お座敷列車車内は大盛り上がり！

10/27(土) 第3回 秋の大運動会

“スポーツの秋”真っ盛り、協働福祉会では全事業所の利用者さんとご家族のみなさんに参加を頂き「第3回秋の大運動会」を地区センター体育館で開催いたしました。

この日の体育館は皆さんの元気な歓声で2時間にわたり熱く盛り上がりました。



運動会の最初の競技は紅白玉入れ



力が入るスタッフ対抗の綱引競技



転倒が続出



目が回るーっ

10/26(金) 第5回 あいのさと ジャズナイト2012

10月26日(金)夜、「拓北・あいの里地区センター」を会場に午後7時から「第5回あいのさとジャズナイト」が開催され、多くの地域の方々をはじめ、会場は150名を超えるご来場客で賑わいました。

今回は道内で活動する「ジョニー黒田とディキシープリンス」の7名のメンバーがブルースナンバーをディキシースタイルにアレンジし楽しい演奏を披露してくれました。

他「セントルイスブルース」などお馴染みの曲では客席のみなさんも体でリズムを刻みながら楽しんでいました。



ジョニー黒田とディキシープリンス



飲み物を手に演奏を楽しむ会場

<イベント報告:田村 隆>

10/20(土)
11/17(土)

たくあいノーマライゼーション研究会 「障がい者虐待防止」合同研修



10月20日(土)午後、北区あいの里の「拓北・あいの里地区センター」で「第9回・拓北・あいの里ノーマライゼーション研究会」が開催されました。

今回は第1部で静岡県富士市にある重い障害を持つ人たちの通所施設「でらーと」の立ち上げに奮闘した保護者の皆さんたちの活動を記録したドキュメンタリー映画「普通に生きる」が上映され、上映後の会場からは「保護者の皆さんの熱い思いを感じた」など幾つかの感想が発表されました。続いて拓北養護学校の2教諭が学校内での生活と卒業後の生活をそれぞれにまとめ「私たちも、この街生まれ、この街育ちです」のタイトルで詳細に現状を報告して頂きました。

第2部では札幌協働福祉会から坂上さん、NPO法人「歩歩路」から和田さんが発表に立ち、今年7、8月の夏休みプロジェクトで福島県からの児童との生活体験から経験された事から報告されました。



写真・右/NPO法人「歩歩路」和田さん
写真・左/協働福祉会坂上さん

開会挨拶/真駒内養護学校校長の福井一之さん



講師/福祉サービス評価機構kネットの吉村信義さん



事例を参考に分科会で意見の交換が行われました。

また、11月17日(土)には、午前と午後の2回、札幌協働福祉会とホップ障害者地域生活支援センターが主催して「障がい者虐待防止法」をテーマにした職員合同研修会が拓北・あいの里地区センターを会場に行われました。

11/10(土)

小坂達尚さんを偲ぶ会

2012年11月10日(土)午前、北区あいの里4条5丁目に新設された“ふれあいセンター ア・エール”で今年4月に急逝された小坂達尚さんを偲ぶ会が札幌協働福祉会の主催で開かれました。

会場の2階ホールには法人スタッフ、そして地域の皆さんが多数集まり、生前の小坂さんの楽しい思い出を語る会となりました。

札幌協働福祉会の宮野常務理事も小坂さんについて「厳しい状況の下でも、いつも場を和ませ、まわりの皆さんを気遣い、そして元気付けて頂きました」と語り故人を偲びました(写真・上)。

偲ぶ会の最後、ご列席された小坂さんのご夫人とご家族の方々(写真・中)は「皆さんの心の中に亡くなった父が生き続けている事が大変うれしいです」と会場の皆さんにむけて話されました。



小坂さんとの思い出を語る拓北・あいの里連合町内会顧問の柳森茂夫さん



アートカレンダー 2013

＜販売・お問合せ＞

社会福祉法人 札幌協働福祉会

TEL:011-792-3969/FAX:011-792-2887

札幌協働福祉会のアート作品が 今年もまたカレンダーになって登場!!



2013年度のカレンダーが仕上がりました。

ユーザーさんの個性あふれる素晴らしい出来ばえとなっています。

カレンダーはA3縦型で、書き込みもでき、一年を通して楽しんで頂けるものと確信しています。

障がいを持っている方々の社会参加と自立のためにもご購入していただきたく、よろしくお申し込み申し上げます。

カレンダー制作実行委員会 一同より



地域行事の紹介

拓北・あいの里の地域では、みんなで歩こう会、文化フェスタなどのイベントや交通安全住民決起集会が開催されました。

第15回を迎えた文化フェスタは拓北・あいの里地区センターを会場に、サークルのみなさんによる作品展示やステージ発表などが行われ、多くの来場者で賑わいました。



交通安全住民決起集会の様子
写真/拓北・あいの里連合町内会 松井会長



文化フェスタ 写真/沖縄三線サークル



みんなで歩こう会



交通安全住民決起集会で街頭啓発

北海道ぎょれん



7,500円

冷凍

毛がに (550g×2尾) 原料原産地:北海道

直送

■夕張市の「森農園」から
「夕張長芋」
(内容量5kg長芋4本～5本)

2,700円



冷凍



4,500円

北海道ぎょれん

ぎょれん まるごと一夜干セット 直送

そばセット

内容…そば(乾麺)250g×4個
めんつゆ



1,800円

原料原産地:北海道 【内容】開きほっけ1枚・開きさんま2枚
・開きにしん2枚・一夜干しこまい250g・真がれい一夜干し
2枚・赤がれい一夜干し2枚・柳がれい一夜干し1枚
・宗八がれい一夜干し2枚・生干しいか2枚の9種類のセット

無添加調味料セット

【内容】春夏秋冬・中濃ソース
マヨネーズ・トマトケチャップ



2,200円

北星園



4,200円

合鴨鍋セット

合鴨ローススライス…160g×3
合鴨モモスライス…180×1
合鴨つくね…200g×1
合鴨ガラベース…50g×1
オリジナル鴨鍋たれ1000cc×1

冷凍

直送

■お申込み・お問合せは

▼FAXでのご注文
011-778-2375

▼お電話でのご注文
011-778-2377

自然志向の店 **あくていぶ**

■営業時間 平日・土曜 10:00～17:30 日曜・祝日 定休日
札幌市北区あいの里3条4丁目9-1(歩道橋すぐ横)
<http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp/main/>

全国無料発送 致します!

—「自然志向の店 あくていぶ」について—
障がい福祉サービス事業所「学園通り あくていぶ」で
就労支援を行っているお店です。

◎住所変更や送付不要の方は、電話またはFAX
にて下記までお知らせ下さい。
社会福祉法人 札幌協働福祉会
アクティビティー・サポートセンター協力会
TEL011-792-3969
FAX011-792-2887 (福田、松岡)

HSK **たんぽぽうしん** 第14号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可 HSK通巻488号
[発行] 2012年11月10日発行(毎月10日発行) [定価] 20円
[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会
アクティビティー・サポートセンター協力会 牧野秋夫
〒002-8055 札幌市北区篠路町福移147-3
TEL:011-792-3969/FAX:011-792-2887
[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 細川久美子
〒063-0868 札幌市西区八軒8条東5丁目4-18
TEL:011-736-1724